

高病原性鳥インフルエンザ発生に伴う対応状況(2004.1.16)

1 全戸立入検査の状況 (単位:戸)

家保名	採卵鶏	ブロイラー	小羽数	合計	検査状況
東 部	0(13)	0(11)	95(155)	95(179)	異常なし
中 部	9(9)	3(3)	4(4)	16(16)	異常なし
西 部	0(25)	0(23)	0(321)	0(369)	-
北 部	0(5)	0(1)	49(183)	49(189)	異常なし
合 計	9(52)	0(38)	148(663)	160(753)	

()内は累計数値

2 発生農場の対応状況

- ・鶏舎の再消毒:全鶏舎で実施
- ・死亡鶏の処置:フレコンバックへ投入
- ・埋却溝の掘削開始:1本完了

3 県民相談件数等

相談件数

消費生活センター	7件(45件)
健康増進課・健康福祉センター	10件(37件)
生活衛生課・健康福祉センター	34件(221件)
畜産課・家畜保健衛生所	19件(376件)
経営普及課・農林事務所農業部	1件(8件)
経営金融課・関係団体・金融機関	2件(2件)

合 計	73件(689件) ()内は累計数値
-----	---------------------

内容

- 1) 鶏卵・鶏肉の安全性について
- 2) 回収対象の卵の判別・表示について
- 3) 疾病の病原性について

4 埋却に関する情報(午後3時の現地情報)

埋却溝:15m程度

今後の土質、出水状況にもよるが、今日中に1本完了予定。

掘れれば、明日の予定は、次のとおり

- 1) 午前9時～11時:ビニルフィルムの設置
- 2) 午前11時から死亡鶏を埋却溝へ投入
- 3) 併せて、終日、鶏舎内の鶏糞の除去
(なお、時間については、あくまでも予定。)

以上は、岩・出水等のトラブルが無い場合の工程予定です。

5 その他

(1) 回収鶏卵の焼却処理

焼却量:2,530.8Kg(午前9時～11時)

(2) 消毒ポイントの対応

7ヶ所の消毒ポイントで22台の飼料配送車等の関係車両の消毒を実施。